



サツキ（皐月）

ツツジ科の植物で、山奥の岩肌などに自生する。盆栽などで親しまれている。他のツツジに比べ1か月程度遅い、旧暦の5月（皐月）の頃に一斉に咲き揃うところからその名が付いたと言われる。

5月の生活目標

- 登下校のマナーを守ろう
- 廊下、階段、オープンスペースを静かに歩こう

スポーツで育てるたくましさ

スポーツの教育的な効果は、広く知られているところです。ストレス解消、健康や体力の増進、人間関係作り、コミュニケーション能力の向上など、子どもたちの成長に欠かせないものです。

とりわけ、心の成長を図る意味でも大変重要です。スポーツでは、困難な課題に直面する場面が多く、課題を克服する経験は心の強さを育む機会となることから、スポーツに対する期待は大きいものがあります。

なぎさ公園小学校では、4つの教育目標のうち、「たくましいリーダーを育てたい」との思いから、教科内容を「体育」「冒険遊び」「みちくさ」と設定しています。かつて、自然の中で行われていた群れ遊びや伝承遊びを通して培われた力は、精神面でも豊かな成長を助けてくれることでしょう。

いろいろなスポーツを経験すること、目標を立てて意欲的に運動に親しむこと、勝敗のみならず、友だちとの関係を上手につくること、失敗を恐れず挑戦する勇気を持つことなどの意義をあらためて大切にしていきたいと考えています。

4/30 1年生と6年生が一緒に行う新体力テスト

まず、6年生が走ったり、投げたりするお手本を示します。モデルとなる6年生にとっては、1年生の前ですばらしいパフォーマンスを示す機会となるばかりでなく、テストのやり方を教えることになるのですから、当然真剣そのもの。1年生にとっては、6年生の姿から、待ち方、並び方、そして、競技種目の方法を見て学ぶことができます。「がんばれー」の声や拍手が沸き起こるのも自然なこと。うれしさいっぱいの笑顔が見られます。さわやかな皐月ば



50m走のスタートは、ゲイツ先生。もちろん、英語で「Set」「Go」の合図の旗を見て走ります



れの空の下、これから、なぎさのすばらしい自然環境と教育プログラムの中でたくましく成長するなぎさっ子の姿を思い描きながら、指導者としてサポートしていきたいものです。

ボルダリングに早速、挑戦。難しいコースもなんのその。たくましいなぎさっ子たちです。



